

ごうつ社協

第132号

平成25年7月1日発行

社会福祉法人 江津市社会福祉協議会

(本 所) 〒695-0011 江津市江津町1110番地17 江津市総合市民センター内
TEL (0855) 52-2474 FAX (0855) 52-2308
ホームページアドレス <http://gotsu-syakyo.jp/>
E-mail info@gotsu-syakyo.jp

(桜江連絡所) 〒699-4226 江津市桜江町川戸15番地4
TEL (0855) 92-1450 FAX (0855) 92-0205
E-mail sakura-s@soleil.ocn.ne.jp

新ふるさと
福祉学習推進事業から
新しいサロンがオープンしました!



～サロンかわど こしかけ～

4月15日(月)、桜江町川戸地区において待望の、サロンかわど“こしかけ”が川戸駅舎内に誕生しました。これは、川戸公民館を中心に実践している新ふるさと福祉学習推進事業の一環で立ち上げられたもので、地域の皆さんに気軽に立ち寄ってもらい、お話ししながら楽しく過ごせる場所となれば、という思いを込めて“こしかけ”と名付けられました。

当日は、お子さん連れの若いお母さんをはじめとする地域の皆さん、三江線利用の待ち時間に立ち寄られた方など約50名が訪れ、揃いの赤いエプロン着用のスタッフから笑顔でお茶などの心温まるもてなしを受けられました。

現在は毎月2回(第2第4木曜日の9時から15時まで)開催していますが、将来は談話・茶話会・各種展示等の構想もあり、内容の充実と開催回数の増加を図り、また、助成金に頼らない運営づくりを模索されるなど、今後の活動が一層期待されています。

川戸駅正面に

↓立派な木の看板が掲げてあります。



*新ふるさと福祉学習推進事業については、本紙3ページに概要を記載しています。

平成25年度 江津市社会福祉協議会の事業計画及び予算を紹介します

基本方針（抜粋）

私たちの地域は、少子高齢化が急速するなか、核家族化や一人暮らし世帯の増加により、地域のつながりの希薄化など市民を取り巻く環境は大きく変化し、長期化する厳しい経済情勢、雇用環境から、孤立死や自死、ひきこもりなど社会的孤立や経済的困窮・低所得等の生活困窮、虐待や悪質商法など、多様な生活・福祉課題が身近なところで深刻化しています。

安心して暮らせる地域づくりを推進するためには、日頃から地域コミュニティの繋がりや、関係機関と連携し、市民一人ひとりが自分の経験や能力を生かし、地域活動やボランティア活動への理解と、地域福祉の担い手として参加が求められます。

こうした中で、本協議会は市行政による「第2次地域福祉計画」と連動した「第2次地域福祉活動計画」を、地域の実情に即した内容で平成24年度に策定しました。身近な「小地域」での福祉活動を積極的に支援するため、本協議会も地域に出かけて、地域の関係者、関係機関と連携・協働して、自助、共助、公助を複合的に組み合わせた地域福祉活動を実践します。また、相談支援機能の充実した権利擁護体制強化に努めるなど、諸課題の解決に向けた福祉の江津（まち）づくりの実現を目指します。

今年度重点的に推進する事項

- I 地域福祉を担う人づくり — (1)福祉教育の推進と地域福祉の意識づくり (2)ボランティアの育成・支援
- II 地域福祉を展開する地域づくり — (1)地域福祉活動の体制づくり (2)地域福祉活動の推進
- III 地域福祉を支える体制づくり — (1)サービスの提供体制づくり (2)権利擁護の推進 (3)地域福祉推進の体制づくり
- IV 本協議会の体制づくり — (1)本協議会の内部体制づくり (2)地区支会組織の体制づくりの支援

主な活動目標・計画の推進

1. 福祉教育の推進と地域福祉の意識づくり

- ①福祉教育実施校助成事業 ②新ふるさと福祉学習推進事業 ③あいサポート運動の推進
- ④江津市総合社会福祉大会の開催 ⑤福祉ふれあいチャリティーバザーの開催

2. ボランティアなど市民活動の育成、支援

- ①ボランティアの養成 ②音訳ボランティアの養成 ③手話奉仕員の養成 ④ボランティア登録の促進
- ⑤ボランティア団体連絡会の開催 ⑥ボランティアセンターの運営評価 ⑦民間助成事業の利用支援

3. 地域福祉活動の体制づくり

- ①地域福祉座談会の開催 ②民間助成事業の利用支援 ③社協地区支会との連携強化と活動の活性化
- ④しまね流自治会区福祉活動の推進 ⑤高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 ⑥子育てサロン事業
- ⑦福祉委員制度の見直し

4. 安心・安全を支える地域のネットワークづくり

- ①災害救援ボランティアセンターの体制整備 ②災害ボランティアコーディネーターの育成・養成
- ③高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

5. サービスの提供体制づくり

- ①放課後児童クラブ事業 ②子育てサロン事業 ③福祉バンク運営事業 ④高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
- ⑤生活支援まごころフレッシュサービス事業 ⑥地域住民グループ支援事業 ⑦江津和光園大学ふれあい教室の開催
- ⑧歳末声かけボランティアの実施 ⑨骨髄バンク基金事業 ⑩福祉バス運行事業 ⑪生活福祉資金貸付事業
- ⑫民生基金貸付事業

6. 相談体制の充実

- ①ふれあい福祉センター総合相談事業 ②福祉委員制度の見直し

7. 情報提供体制の充実

- ①ホームページの更新 ②広報紙の発行 ③音訳ボランティアの養成 ④手話奉仕員の養成

8. 権利擁護の推進

- ①日常生活自立支援事業 ②法人後見受任事業 ③市民後見人の養成

9. 地域における就労支援

- ①民間助成事業の利用支援

10. 地域福祉に関する基盤整備

- ①社協地区支会との連携強化と活動の活性化 ②民間助成事業の利用支援 ③社会福祉活動基金事業
- ④本市社協の体制づくり(組織運営体制の見直し・再編)

11. 団体事務の受託

- ①江津市民生児童委員協議会 ②江津市老人クラブ連合会 ③島根県共同募金会江津市共同募金委員会
- ④日本赤十字社島根県支部江津市地区

～今年度の主な重点事業をご紹介します！～

新ふるさと福祉学習推進事業

ふるさと（地域）の良さやくらしの課題を見つめ、課題解決に基づいた「ふるさとの福祉づくり」を目指し、地域を知り・地域に学び・地域に貢献する活動を地域の人々が参画して、ふるさとへの愛着を共に生きる力で育て、地域共生の文化の創造することを目的に、福祉学習プログラムを構築する「新ふるさと福祉学習」をモデル実践します。

川戸公民館をモデル事業実践者として、公民館交流会・ふれあいミニ運動会・子ども神楽・サロンかわど「こしかけ」等を活動予定し、地域の福祉力向上に努めます。

日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方や日常生活に不安のある方が、地域で安心して自立した生活が送れるように、日常的なお手伝い（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等の預かり、定期的訪問による状態把握など）を生活支援員により行われている事業です。

この事業は、今年度から本協議会に専門員（主に最初の相談から支援計画の作成、利用契約を結ぶまでを担当）を置いて実施します。

あいサポート運動の推進

様々な障がいの特性や障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解し、日常生活でちょっとした手助けや配慮ができる「あいサポーター」の養成を推進するため、「あいサポーター研修」を実施します。

「あいサポーター」の活動を通じて、誰もが安心して暮らしやすい地域社会（共生社会）を市民のみなさんと一緒につくっていく「あいサポート運動」の普及に取り組みます。

平成25年度 江津市社協予算

収入内訳

(単位：円)

科目名	説明	金額
会費	一般会費(個人) 9,042,000 ボランティア(個人) 23,000 賛助会費(1団体) 5,000	9,070,000
寄付金	一般寄附金 20,000 香典返し 5,000,000 骨髄バンク寄附金 1,000	5,021,000
補助金、助成金	市補助金 31,033,000 県助成金 201,000	31,234,000
受託金	市受託金 11,056,000 県委託金 3,442,000 (㊟福祉サービス利用援助事業 1,137,000)	14,498,000
事業収入	福祉機材貸出損傷料 1,300,000 福祉事務所分室貸付料 180,000 福祉サービス利用援助事業利用料収入 305,000	1,785,000
償還金収入	民生基金の償還金 500,000	500,000
共同募金配分金	平成24年度募金結果に伴う社協事業への配分金 1,729,000	1,729,000
負担金収入	市民児協 410,000 市老連 150,000 日赤江津地区事務負担金 300,000	860,000
雑収入、受取利息	預金利息等 104,000 有償ボランティア利用料 1,283,000	1,387,000
経理区分間繰入金収入	各経理区分間での資金運用額 法人運営経理区分繰入金 2,835,000 活動基金経理区分繰入金 5,200,000	8,035,000
積立預金取崩し収入	活動基金積立預金取崩し 2,400,000	2,400,000
繰越金	平成24年度からの繰越金 法人運営事業費 1,300,000 活動基金運営事業 500,000 民生基金貸付事業 1,400,000 福祉バンク運営事業 300,000 骨髄バンク基金事業 330,000	3,830,000
合計		80,349,000

支出内訳

(単位：円)

科目名	説明	金額
法人運営事業	会議費 1,035,000 事務費 4,690,000 役員報酬 960,000 広報費 1,450,000 新ふるさと福祉学習費 200,000 事務職員給与 33,184,000 ボランティアセンター繰出金 1,200,000 その他 954,000	43,673,000
ふれあいのまちづくり事業	ふれあい福祉センター総合相談事業 714,000	714,000
ボランティアセンター事業	まごころサービス事業費 1,748,000 歳末一人暮らし老人宅訪問諸費 874,000 防災ボランティア研修会等 1,140,000 会議費 40,000 広報費 230,000 事務費 318,000 事務職員給与 1,156,000	5,506,000
受託事業費	生活福祉資金貸付事業 人件費及び事務費(法人運営事業) 2,305,000 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 3,000,000 障害者支援ボランティア養成事業(ボランティアセンター事業) 418,000 市民後見人養成事業(法人運営事業) 450,000 地域住民グループ支援事業 2,240,000 放課後児童クラブ事業 4,948,000 ㊟福祉サービス利用援助事業 1,137,000	14,498,000
共同募金配分事業	敬老会費 230,000 江津和光園大学講師料 283,000 一人暮らし老人宅歳末訪問諸費 150,000 福祉実施校研修助成金 780,000 点訳諸費 10,000 子育てサロン広報費 27,000 江津市総合社会福祉大会表彰関係諸費 249,000	1,729,000
活動基金運営事業	福祉バスの運営 1,868,000 各種団体への助成 810,000 基金取崩し 5,200,000	7,878,000
民生基金貸付事業	民生基金の貸付 1,300,000 償還金積立支出 0	1,300,000
福祉バンク運営事業	福祉機材の貸出事業 ベッド3台購入費 680,000 修繕費・備品購入代 800,000 業務委託費 110,000	1,590,000
骨髄バンク基金事業	見舞金の支給 100,000	100,000
福祉サービス利用援助事業	専門員人件費 1,635,000 生活支援員給与 238,000 事務費 67,000	1,940,000
予備費	平成25年度事業予備費 法人運営事業 499,000 活動基金運営事業 65,000 民生基金貸付事業 604,000 福祉バンク運営事業 21,000 骨髄バンク基金事業 232,000	1,421,000
合計		80,349,000



市民の皆様には、赤十字の活動を支えるための「社費」と「寄付金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。日本赤十字社は、世界の187国に広がる赤十字・赤新月社のひとつで、災害や紛争、飢餓、疾病などで苦しむ人々を国際的に救援するとともに、国内で災害救護活動や救急法等の講習普及事業、また血液事業などの人道支援活動を展開しています。今年度も赤十字の活動を支えるための活動資金（社費・寄付金）にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成25年度 赤十字運動月間統一広報キャンペーン

赤十字ミニ広場 in とうつを開催



救急法体験の様子

日本赤十字社島根県支部では、5月を赤十字運動月間として、地域社会に『人間を救うのは、人間だ。』の運動標語を掲げ、広報キャンペーンを県内8市で展開しました。

江津市地区では、5月12日(日)にグリーンモール1階催事場を会場に、「赤十字ミニ広場 in とうつ」を開催し、100名を超える参加者に、赤十字活動のパネル展示、クイズ、災害非常食の炊き出し試食、救急法体験、また、子どもを対象に赤十字救護服・ナース服の試着撮影などを、スタンプラリー方式で楽しみながら赤十字活動を体験していただきました。また、同店舗の出入口での広報資料（カットパン）約800枚を来店客に配布し、赤十字活動への理解と協力の呼びかけを行いました。

当日は協同組合グリーンモール様の会場提供と、赤十字奉仕団員、救急法救急員、防災ボランティア地区リーダー、日赤島根県支部職員、日赤江津市地区職員（社会福祉協議会職員）など21名にスタッフ協力をいただきました。ありがとうございました。

◎赤十字業務は、江津市社会福祉協議会が行っています。

日本赤十字社にお寄せいただいた社費・寄付金について報告します 平成24年度実績額 6,009,136円							
地区等	金額(円)	地区等	金額(円)	地区等	金額(円)	地区等	金額(円)
有 福	87,500	嘉久志	705,775	浅 利	261,600	谷住郷	134,000
跡 市	183,400	高 浜	308,700	黒 松	114,100	※特別社員(1,000円)15戸含む	
二 宮	652,000	本 町	210,000	都 治	283,500	川 越	183,400
波 子	225,400	金 田	21,000	波 積	100,100	その他	48,625
敬 川	337,400	川 平	77,000	長 谷	72,800	合計 6,009,136 円	
都野津	628,800	松 川	172,900	市 山	190,400		
和 木	352,036	渡 津	481,600	川 戸	177,100		



かわいいナース服を着て写真撮影しています。

地域の新しい福祉施設紹介 ～嘉久志町～

(介護予防) 小規模多機能型居宅介護施設 いろいろホーム ゆったり

NPO法人石見の家（理事長 和田 壽一氏）では、4月22日から小規模多機能型居宅介護施設「いろいろホーム ゆったり」を開設されました。

この施設は、短期入所（ショート）・デイサービス・ホームヘルパーを必要に応じて組み合わせて利用できるようになっており、住み慣れた地域（ぢげ）で、自分らしく暮らせるようにお手伝いしたいという思いをもち、「ゆっくり・待って・思いをきいて・一緒に・思いをかなえて・ともに感謝」をモットーとされています。

また、介護保険に関係なく地域密着型の事業所として、地域の方々（子供達から人生の先輩の方々）にも自由に利用す



広々としたフロアで奥には、和室があちます。



正面入り口の様子

ることができ、セルフサービスでのお茶やお風呂（マイクロバブルという泡風呂）、休憩場所など皆さんの自由な発想で使ってもらえるようになっています。（入浴料は、東日本大震災の支援金に充てられます。）

いろいろホーム ゆったりでは、介護を必要とする方や次世代を担う子供達、地域の方々が、一緒に集えてにっこり笑顔になれる場づくりを目指されています。



お問合せ先
いろいろホーム ゆったり

☎ 52-7330 Fax 52-7331
Eメール iwamiya@iwami.or.jp

「しまねいきいきファンド」助成金4グループへ決定

島根県社会福祉協議会では、中高年齢者グループによる健康・生きがいづくり、地域づくりに寄与する活動の立ち上げまたは拡充を支援するためにこの助成事業を推進しており、平成25年度は市内4グループに助成が決定しました。今後、これらグループの活動が地域の活性化に寄与するものと期待しています。（採択内容は次の表のとおりです）

グループ名	代表者	事業名	交付決定額
長瀬農園	野田 忠雄 氏	農産物の生産・加工・販売	1,300,000 円
百笑倶楽部あすなろ	佐々木敏明 氏	有機無農薬野菜の生産と集落環境整備	1,782,000 円
グリーン和井原	本田 博 氏	農産物の生産・販売と加工食品の製造販売	2,000,000 円
都野津親和会	佐々木 聡 氏	地域の文化遺産を活かした世代間交流・文化伝承活動	655,000 円



←休耕地等を活用して地域住民で農作物を栽培している様子

（写真提供：グリーン和井原）

社協の仕事をご紹介 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

江津市社会福祉協議会では、「最近、通帳や印かんの保管場所を忘れる」「様々な書類がくるけど、どうしてよいかわからない」「介護保険制度を利用したいが、一人で手続きができない」「家賃や電気・ガス・水道料金の支払いができない」「一人暮らしの生活には、様々な不安がある」など判断能力が不十分な方や日常生活に不安のある方が、地域で安心して自立した生活が送れるように、日常的なお手伝い（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等の預かり、定期的訪問による状態把握など）を行う事業を、平成25年4月1日から専門員を置き島根県社会福祉協議会と連携して実施しています。

この事業は、平成11年10月から全国一斉にスタートし、平成24年度までは、浜田市社会福祉協議会が基幹的社会福祉協議会として、本市の利用者の訪問調査、契約書・支援計画の作成を行い、江津市社会福祉協議会は相談受付、生活支援員（利用者のお手伝いをする人）の活動支援を行ってきました。

利用対象者は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方やお金の管理に困っている方などですが、療育手帳や精神障害者保健福祉手帳を持つ方、認知症の診断を受けている方に限定するものではありません。

平成25年6月1日現在の利用者数は16名。これを生活支援員12名（登録生活支援員20名）により活動を支援していただいております。この事業に対する問い合わせや相談が年々増加し、期待も高まっていますので高い水準で推移していくものと思われます。江津市社会福祉協議会は、地域の関係者とともにあらゆる関係機関と連携・協働して相談支援機能の充実に努め、一人ひとりの尊厳が重んじられ、お互いに助け合って心豊かに暮らすことのできる福祉の江津(まち)づくりの実現を目指します。

この事業の相談や支援計画の作成などは無料ですが、利用契約を結んだ後の生活支援員による援助については有料になります。「福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス」が1回あたり1,000円（1時間程度）及び「生活支援員の交通費」が実費、などのサービス利用料を負担していただきます。なお、生活保護受給者は無料です。

詳しくは、江津市社会福祉協議会（電話 0855-52-2474）まで、お問い合わせ下さい。



福祉サービスの利用援助



〇〇さん
日常的
金銭
管理
サービス



書類等の預かりサービス



子ども一日民生委員・児童委員



5月12日は「民生委員・児童委員の日」

江津市民生児童委員協議会 江津中央地区本町支部では、5月12日から18日の民生委員・児童委員活動強化週間を中心に、郷田小学校の児童3名に「一日民生委員・児童委員」を委嘱し、高齢者宅へ訪問するなどPR活動に取り組むとともに、子ども達にも活動を体験してもらいました。



本町支部の訪問の様子



赤い羽根共同募金助成金

平成25年度江津市地域福祉活動推進助成金事業募集のご案内

●目的

この事業は、共同募金の助成金により、江津市の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するために、地域を良くしていこうと活動するボランティア団体や福祉団体を応援し、もって江津市の地域福祉の向上を図るために助成するものです。

●助成対象となる事業

江津市内に拠点を有するボランティア団体、福祉団体が行う次の事業とします。

- (1) 社会福祉協議会支会や自治会等が行う小地域での福祉推進のための活動費
- (2) 地域福祉を目的とした福祉団体やボランティア団体などの活動費

ただし、次に該当する事業は、助成金交付の対象から除外します。

- (1) 国または地方公共団体が経営し、またその責任に属するとみなされる事業
- (2) 設立開始後満1カ年を経過しない団体。ただし、必要性が認められている場合はこの限りではありません
- (3) 構成員の互助共済を主たる目的とする事業等、社会福祉的な性格の明らかでない事業または団体
- (4) 社会福祉を目的としても、政治、宗教、組合等の手段として行う事業
- (5) その名称の如何にかかわらず、営利のために行っているとみなされる事業
- (6) 助成による効果が期待できない事業
- (7) 当該年度に完了しない事業
- (8) 趣味活動の延長としての事業
- (9) 他の補助金との重複助成や他の財源をもって実施することが適当と認められる事業。
- (10) 江津市共同募金委員会会長が適当でないと認めた事業

●助成金額

助成額は、1件あたり原則5万円とします。ただし事業の内容により最大10万円まで助成することができます。平成25年度の助成総額は50万円以内とし、助成対象活動を勘案しながら、江津市共同募金委員会の助成審査委員会において審査のうえ決定します。

●助成対象経費

助成対象事業の実施に必要な次の経費とします。(人件費は除きます。)

- (1) 謝金
- (2) 旅費交通費
- (3) 消耗品費
- (4) 材料費
- (5) 印刷費
- (6) 通信費
- (7) 賃借料
- (8) 備品購入費
- (9) その他江津市共同募金委員会会長が必要と認める経費

●助成対象期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

●申請方法

- (1) 所定の申請書類(助成金申請書)に必要事項を記入し提出してください。※「助成金申請書」は江津市社会福祉協議会内にあります。

パソコン等で申請書を作成される場合は、こちら(info@gotsu-syakyo.jp)宛てにメールをお送りください。申請書データ(WordおよびExcel)をメールで返信させていただきます。

- (2) 申請締め切り日 平成25年7月31日(水)

※申請の際、後日開催する江津市共同募金委員会の助成審査委員会に出席のうえ、事業内容等について説明を行っていただきます。

●お問い合わせ先・申請先

江津市共同募金委員会(江津市社会福祉協議会内) 電話 (0855) 52-2474 メール info@gotsu-syakyo.jp

あいサポート運動に参加しませんか！

平成25年度 メッセンジャー育成研修開催要項

- 目的 県民だれもが、多様な障がいの特性、障がい者が困っていること、障がい者への必要な配慮などを理解し、日常生活の中でちょっとした手助けを行う「あいサポーター」を普及するための「あいサポートメッセンジャー（講師）」を育成することを目的とする。
- 期日・会場 平成25年7月24日(水) 10:00～15:30 江津市総合市民センター2F大会議室
- 参加対象 市町村社会福祉協議会職員、障害サービス事業所等職員、学校教員、公民館職員等障がい者への支援に関心のある方など
- 参加経費 無料
- その他 研修修了者には、修了証をお渡しします。また、メッセンジャーとして登録されます。
- 申込・問合せ 社会福祉法人島根県社会福祉協議会 地域福祉部障がい者福祉係 担当：増田・桧谷
〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根5階
☎0855-32-5972 FAX0852-32-5982
Eメール masuda-m@fukushi-shimane.or.jp



島根県福祉人材センターからのお知らせ

介護の就職チャレンジ支援事業参加者募集

介護分野での就職を希望される方を対象に、介護の専門資格取得を支援するとともに、職場体験を通して介護保険施設・事業所または障がい福祉施設・事業所等への就職をお手伝いします。

☆内 容

- ・介護の専門資格取得のための研修
期間：9月～10月の間の1ヵ月間
- ・介護職場での職場体験(お試し勤務)
- ・介護職場への就職するにあたってのガイダンスやセミナーなど

☆受講料 無料 ☆募集定員 20名

☆申込期限 平成25年7月31日まで

お問合せ先
島根県福祉人材センター石見分室
☎0855-24-9340

福祉・保育の就職フェアしまね

島根県内の福祉サービス事業所の人材確保及び福祉職場に就職を希望する方への支援を目的に開催します。

◇内 容

- ・事業所プレゼンテーション
参加法人、事業所担当社により職場紹介プレゼンテーションを行う。
- ・就職直前セミナー
フェアに向けての取り組み方、ブースのまわり方等説明を行う。
- ・個別就職面談コーナー
事業所による情報提供、面接相談を行う。
- ・各種相談コーナー
福祉人材センターによる就職に関する相談・求職登録、ハローワークによる就職相談を行う。

◇期日・会場 8月11日(日) いわみーる
午後12時～16時

*参加無料、参加申込不要、託児有(要申込)

骨髄バンク基金のご利用について

この基金は、白血病等による骨髄移植の治療を受ける人に対して、経費の軽減及び精神的援助を図るため見舞金(10万円)の支給を行うものです。

下に該当し、骨髄移植の治療を受けられる方は、江津市社会福祉協議会(☎52-2474)にお問合せ下さい。

- ・重症再生不良性貧血
- ・慢性骨髄性白血病
- ・骨髄異形成症候群
- ・急性白血病など
- ・先天性免疫不全症
- ・先天性代謝異常症
- ・その他非血縁者間骨髄移植ドナー検索基準に適用する症例

お知らせ

ご寄附ありがとうございました

— 地域福祉のために大切に活用させていただきます —

●香典返し寄附金

※ () 内の氏名は故人

3月1日から5月31日受付分まで・順不同

千田町

佐々木 香 様 (佐々木スミエ 様)

二宮町

西田 博 美 様 (西田キミ子 様)

川島 均 様 (川島 君江 様)

飯田 萬里子 様 (飯田 徹 様)

田中 榮助 様 (田中ソイコ 様)

二宮町 (桜江町)

井津 哲 美 様 (井津マスヨ 様)

波子町

林 誠 一 様 (林 義若 様)

敬川町

都 勝 広 様 (都 ハルコ 様)

都野津町

森 木 文 夫 様 (森木美津枝 様)

山 藤 俊 治 様 (山藤 康子 様)

扇 元 道 子 様 (扇元 一俊 様)

川 野 恭 子 様 (川野 満良 様)

梅 谷 均 様 (梅谷 静子 様)

和木町 (二宮町)

松 本 光 男 様 (松本イセ子 様)

嘉久志町

盆子原 琴 女 様 (村尾ウメヨ 様)

田 中 敏 朗 様 (田中 久賀 様)

立 川 彰 様 (立川 君子 様)

小 瀧 巖 様 (小瀧 清子 様)

森 幹 男 様 (森 義行 様)

江津町

大 隅 笑 子 様 (大隅 稔 様)

原 田 美佐子 様 (原田峰雄・公代 様)

豊 田 浩 司 様 (豊田 政子 様)

川平町

池 田 一 義 様 (池田千恵子 様)

松川町

甲 斐 富 岳 様 (甲斐 利枝 様)

田 中 廣 枝 様 (田中 良香 様)

森 本 隆 雄 様 (森本 康雄 様)

福 富 和 雄 様 (福富 健司 様)

松 村 明 様 (松村フサエ 様)

上 中 サ ト 様 (上中 洋子 様)

浅利町

井 上 博 文 様 (井上 文進 様)

渡津町

木 建 隆 幸 様 (木建シズミ 様)

高 根 淳 子 様 (高根 勝 様)

後地町

山 中 崇 寛 様 (山中ハルヨ 様)

青 木 繁 則 様 (青木 靖一 様)

波積町

林 信 吾 様 (林 増朝 様)

桜江町

佐々木 一 司 様 (佐々木シダヨ 様)

岡 本 美保子 様 (岡本 義人 様)

広島市 (二宮町)

小 川 君 枝 様 (田中 榮助 様)

広島市 (江津町)

高 鷲 暢 男 様 (高鷲 利弘 様)

広島市 (渡津町)

青 木 昭 憲 様 (青木 豊子 様)

広島市 (桜江町)

佐々木 哲 也 様 (佐々木喜美雄 様)

横浜市 (桜江町)

山 根 隆 司 様 (山根スナ代 様)

●一般寄附金

都野津町

藤 音 寛 様

都野津町

江津市歌謡愛好会 様

社会福祉協議会会費等へのご理解と御協力を

市民の皆様方には、日々様々な地域福祉の推進にご尽力頂き、お陰をもちまして当社協の事業も順調な進展を見ており厚くお礼申し上げます。

さて、社協会費は誰もが住み慣れた地域で助け合い、支え合い、安心して住み続けられる「福祉のまちづくり」の事業を推進する為の法人運営費に活用させて頂き、江津市の補助金、共同募金の配分金、寄付金等とともに皆で地域福祉活動を支える財源の大きな柱となっています。

これらを財源とする地域福事業については、各分野で活躍される多くの方々のご意見をお聞きする中で、効果的な事業実施につとめています。具体的な事業としては、日常生活に不安のある方への支援、心配ごと等総合相談、小・中学校の福祉教育や福祉バスの運行、福祉用具の貸付及び市内各地での高齢者のふれあいサロンなどを実施しています。

つきましては、誠に恐縮でございますが、こうした活動を支えて頂く基礎的な資金として今年度も前年どおり一世帯あたり1,000円の会費の拠出について、格別のご理解・ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、本紙4ページにも記載していますが、「日本赤十字社の活動資金(社費・寄付金)」につきましても、ご理解を頂き、ご協力のほど重ねてお願い申し上げます。

法律相談 (弁護士)

遺言や相続、金銭貸借、家族問題など法律に触れることについての相談です。(相談は無料)
相談により知り得た秘密は堅く守られますので、どうぞ安心してご相談下さい。

【日時】 7月11日(休) 13:00~15:00

8月8日(休) 13:00~15:00

9月12日(休) 13:00~15:00

【会場】 江津市社会福祉協議会 相談室

一般相談 (司法書士他)

日常生活上のお悩みやお困りごとについての相談です。(相談は無料)

相談により知り得た秘密は堅く守られますので、どうぞ安心してご相談下さい。

【日時】 7月26日(金) 9:00~12:00 (江津)

8月20日(火) 9:45~12:00 (桜江)

8月23日(金) 9:00~12:00 (江津)

9月27日(金) 9:00~12:00 (江津)

【会場】 (江津)江津市社会福祉協議会 相談室
(桜江)江津市コミュニティセンター研修室

※両相談は、都合等により日程や相談員を変更することがありますのでご了承下さい。

※両相談は予約制となっておりますので専用電話 (0855) 52-6710にてご予約下さい。